

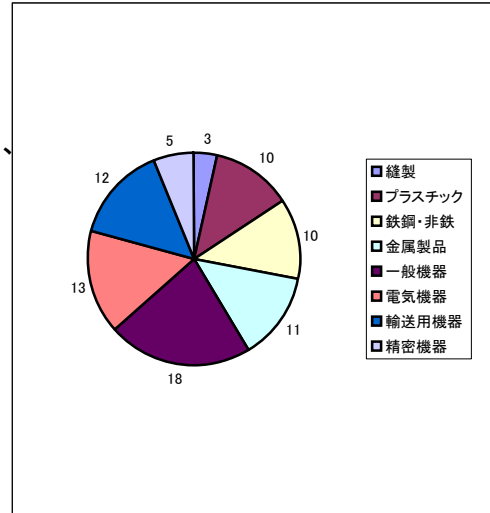
発注動向

-2009.5-

- 調査時点 平成21年3月調査(21年3月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 82社(回答率:54.7%)
(縫製3社、プラスチック10社、鉄鋼・非鉄10社、
金属製品11社、一般機器18社、電気機器13社、
輸送用機器12社、精密機器5社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

縫製	3	4.7%
プラスチック	10	15.6%
鉄鋼・非鉄	10	15.6%
金属製品	11	17.2%
一般機器	18	28.1%
電気機器	13	20.3%
輸送用機器	12	18.8%
精密機器	5	7.8%

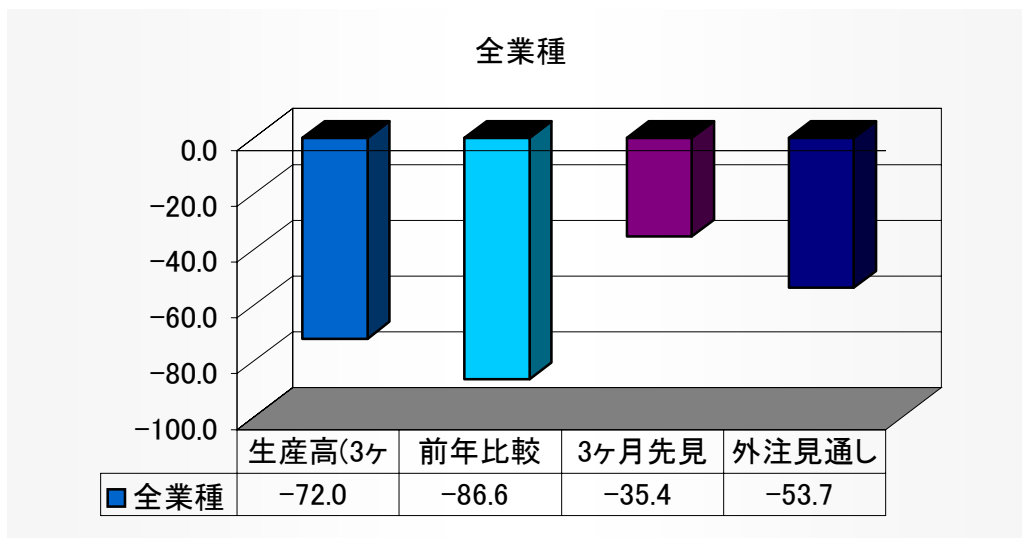
82



全業種

前回調査結果(12月末時点)に比べ、生産高の3ヶ月前比は▲72.0ポイント(前回▲81.9ポイント)と減産傾向に若干の改善が見られる。また、生産高の前年対比は▲86.6ポイント(前回▲77.1ポイント)と引き続き減産傾向にある。さらに、生産高の3ヶ月先見通しは▲35.4ポイント(前回▲66.3ポイント)と減産見通しに大幅な改善が見られる。

外注利用の見通しについても、▲53.7ポイント(前回▲69.9ポイント)と悪化見通しに若干の改善が見られる。



■ 生産高

生産高の3ヶ月前比は、「鉄鋼・非鉄」▲90.04ポイント(前回▲72.7)と引き続き減産傾向にある。また、「金属」▲90.9ポイント(前回87.5)とほぼ横ばいである。一方、「精密機器」▲40.0ポイント(前回▲80.0)、「縫製」▲33.3ポイント(前回66.7)、「プラスチック」▲70.0ポイント(前回▲100.0)と減産傾向に大幅な改善が見られるとともに、「一般機械機器」▲61.1(前回▲77.8)、「電気機器」▲69.2ポイント(前回▲82.4)、「輸送用機器」▲83.3ポイント(前回▲84.6)と減産傾向に改善が見られる。

生産高の前年対比は、「縫製」▲66.7ポイント(前回33.3ポイント)、「電気機器」▲100.0ポイント(前回▲76.5ポイント)、「精密機器」▲100.0ポイント(前回▲80.0ポイント)、「鉄鋼・非鉄」▲100.0(前回▲81.8)、「輸送用機器」▲100.0ポイント(前回▲84.6)と大幅な減産傾向にある。一方、「一般機械機器」▲61.1ポイント(前回▲72.2)、「プラスチック」▲90.0ポイント(前回▲100.0)、「金属」▲81.8ポイント(前回▲87.5)と減産傾向に若干の改善が見られる。

■ 業況3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、「縫製」▲33.3(前回▲33.3)と横ばいであるのを除いて、「鉄鋼・非鉄」▲0.0ポイント(前回▲81.8)、「輸送用機器」▲0.0(前回▲53.8)、「一般機械機器」▲44.4(前回▲77.8)など全業種で悪化見通しに改善の傾向が見られる。

■ 外注見通し

外注見通しは、「縫製」▲66.7ポイント(前回▲33.3ポイント)と大幅な悪化傾向にあるとともに、「電気機器」▲69.2ポイント(前回▲58.8)と引き続き悪化傾向にある。一方、「鉄鋼・非鉄」▲30.0ポイント(前回▲63.6ポイント)、「輸送用機器」▲41.7ポイント(前回▲69.2)、「金属」▲72.7ポイント(前回▲100.0)、「プラスチック」▲50.0ポイント(前回▲75.0)、「一般機械機器」▲55.6ポイント(前回▲77.8)、「精密機器」▲40.0ポイント(前回▲60.0)と悪化傾向に改善が見られる。

